

あなたもわたしも地域の「一員」です

地域の声

路上の違法駐輪・駐車があり、安全に歩けない

ちょっとしたことを手伝って欲しくても、近隣とのつながりがないと頼めない

ペットの飼い方やごみ出しのマナーを守らない人がいて困る

近隣とコミュニケーションが取れる関係作りが必要

顔見知りを増やして地域を活性化したい

困っている人に手助けしたくても、支援を求めている人がどこにいるのかさえわからない

障害のある子どもと外出するとき、地域で声をかけてくれる人がいるとうれしい

基本目標を達成するための「21の個別目標」

- 1 隣近所が顔見知りで、声をかけあう関係ができています
- 2 一人ひとりが地域の「一員」としての自覚を持ち、地域の活動に参加しています
- 3 みんなが支えあいの中で生活し、日々の行動が支えあいにつながっています
- 4 地域への関心を持ち、生活のマナー・モラルが向上しています
- 5 みんなが常に安全と環境について関心を持って行動しています



▲反町地区懇談会の様子

始めよう! みんなで第一歩

現在行なわれている取り組みや、今後進められる取り組み、「あったらいいな」という地域の声の一部をご紹介します。今後の活動のヒントがいっぱい!

「取り組み紹介」

★…地域での取り組み ◆…区役所での取り組み

- ★ ある地域では、障害者グループホーム、地域作業所、ボランティア、地域ケアプラザ、地区センターなどが一緒になって運動会を行い、子どもも大人も、障害のある人もない人もみんなで楽しんでいます。
- ★ 保育園では高齢者とのふれあいを求めて、散歩のときに声をかけるようにしています。
- ★ 高齢者会食会に地域の子どもも参加しました。それをきっかけに、「近所の子どもがあいさつをしてくれるようになった」と高齢者からとても喜ばれています。
- ★ 避難訓練のとき、車椅子体験をしている地域があります。
- ★ あるまちでは夏祭りや餅つきを子ども会と一緒にやっています。
- ★ 町内の防犯の見回りをしながら、ごみ集積所のごみ出しルールの状況も確認しています。
- ★ 講演会で新潟中越地震被災者の声を聞き、そこから学んだ防災についての知恵を地域で活かそうとしているところがあります。
- ★ 高齢者の食事会に、子ども会、生徒会の役員も協力しています。
- ◆ 障害者の防災支援ハンドブックを作りました。地域の防災訓練にも障害者の参加を呼びかけていきます。(障害者地域サポートネットワーク事業：障害者支援担当)
- ◆ 犬の適正飼育を啓発するボランティアを育成し、人とペットの幸せな共生を支援します。(犬の適正飼育啓発事業：食品衛生係)

「あったらいいな」

道路の段差など、すぐに直せない場合には、みんなが安全に通れるわき道を確保できないかな。物を置かないようにしたり、掃除したり。明るくしたり…。

犬の散歩のとき、防犯パトロールも兼ねてできるんじゃないかな。

災害時の緊急連絡先や避難場所のことはみんな意外と知らない。老人会で話し合って、確認し合いたい。

かめ太郎クイズ①

【問題】神奈川区の人口は約22万人。同じくらいの人口はどこでしょう？

- ①墨田区 ②ニューカレドニア ③茅ヶ崎市

答え p19

かめ太郎クイズ②

【問題】神奈川区で昨年1年間に生まれた赤ちゃんの数は何人でしょう？

- ①約1万人 ②約5,000人 ③約2,000人

答え p19